

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ひかり岩見沢5条（児童発達支援）		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 11日		～ 2024年 12月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 7
○従業者評価実施期間	2024年 12月 6日		～ 2024年 12月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・保護者様との連携	・保護者様との関係性を大事にし、小さな出来事でも職員間で共有するようにしています。	・保護者様と職員が話しをできる場をもっと設け、お子さまのこと以外にも話ができる関係性を築いていきたいと思えます。
2	・卒業生や退職した職員や移動になった職員との交流	・大きな行事には、声をかけさせてもらい、参加してもらっています。「卒業したから、もう関わりが終わり」になってしまうように、連絡がとれるようにしています。	・定期的にみんなで集まれる場を設けていきたいと考えています。同窓会として行うなど今後検討していきたいと思えます。
3	・保護者様やご家族様が参加できる行事が豊富。	・事業所として行っている夏祭り・ムーブメント遊び・サッカー教室・お別れ会の他に、ひかり全体での行事のイーザーベースボール大会やよさこい交流などがあります。そのたびに多くの参加がありました。	・事業所として行える行事を増やしていけたらと考えています。保護者様からの要望も踏まえ、検討していきたいと思えます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・地域交流や学校との連携	・地域交流は、事業所の周りに町内会が無く、地域交流の場を設けることが難しい。住宅地ではなく、商業地なことも理由の1つに挙げられます。 ・学校との連携では、その学校によって対応が違う点があげられます。支援級であっても、先生からの引き継ぎがなく、利用児の学校での様子がわからないまま、事業所を利用することもあります。	・近くの高齢者デイサービスや、他の放課後等デイサービス事業所と、交流できる場を考えていく必要があります。 ・年度初めに、学校に訪問し、顔合わせなどをすることで、事業所を知ってもらい、関係性を作っていく必要があります。
2			
3			